

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2019年 第15週（4月8日～4月14日）

今週のコメント

～手足口病～手洗いの励行と排せつ物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「手足口病 増加」

第15週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は2,665例であり、前週比28.2%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、手足口病、伝染性紅斑の順で、定点あたり報告数はそれぞれ7.10、2.40、1.18、0.82、0.60であった。

感染性胃腸炎は前週比32%増の1,398例で、南河内12.00、中河内9.70、北河内8.41、大阪市南部8.06、大阪市西部7.80である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は28%増の472例で、南河内6.25、中河内3.35、泉州2.80であった。

RSウイルス感染症は16%増の233例で、泉州2.30、南河内2.19、北河内1.44である。

手足口病は前週比89%増の161例で、北河内2.74、中河内1.60、大阪市東部1.27である。

伝染性紅斑は15%増の118例で、大阪市北部1.23、北河内1.11、中河内1.00であった。

インフルエンザは15%増の328例で、定点あたり報告数は1.09と1.00を上回った。北河内1.98、大阪市西部1.60、中河内1.45である。

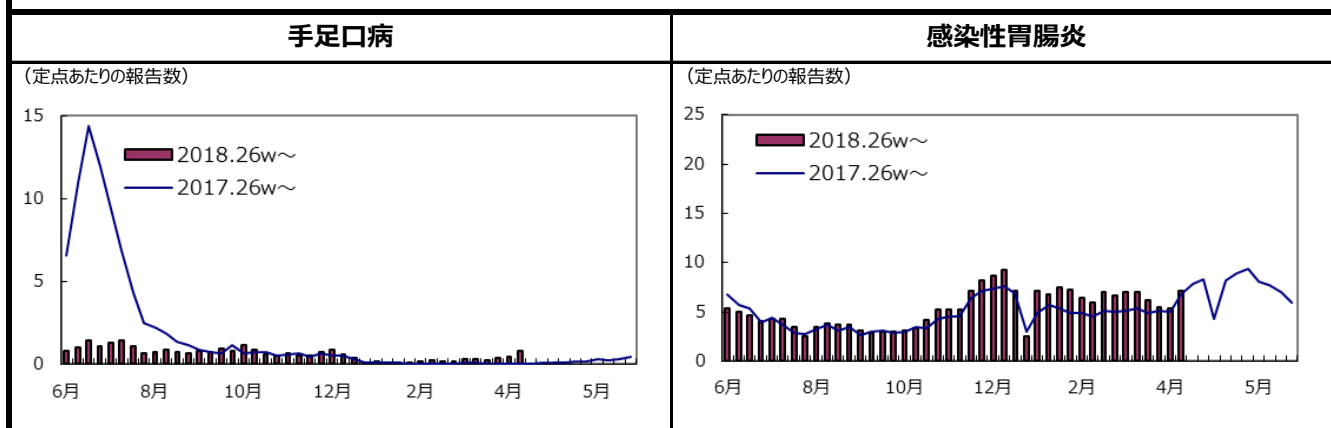


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2019年 第15週4月8日～4月14日）

第15週の順位	第14週の順位	感染症	2019年 第15週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2018年 第15週の 定点あたり 報告数	2019年第15週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	7.10	32%増	6.79	1歳_17%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.40	28%増	1.76	5歳_15%
3	3	RSウイルス感染症	1.18	16%増	0.55	1歳未満_46%
4	5	手足口病	0.82	89%増	0.05	1歳_49%
5	4	伝染性紅斑	0.60	15%増	0.09	5歳_22%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	1.09	15%増	0.73	20歳以上_22%

第15週のコメント

～風しん～ 風しんの患者数は、2013年の流行以降、年々減少していましたが、現在、府内でも風しん患者が急増しています。

全数把握感染症

風しん

風しんは、潜伏期間は2～3週間（平均16～18日）で、発熱、発しん、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発しん症である。妊婦（妊娠20週頃まで）が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障害をもつ可能性がある（先天性風しん症候群）。感染の予防には、2回の風しん含有ワクチン接種が有効である。特に、妊娠する可能性のある女性、妊婦や妊婦の家族と接触する可能性がある方、風しん含有ワクチンの定期接種が行われていなかった世代などに当たる30～50歳代男性について、風しんの感染拡大や先天性風しん症候群の発生を防ぐため、抗体検査やワクチン接種が勧められている。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[風疹とは\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

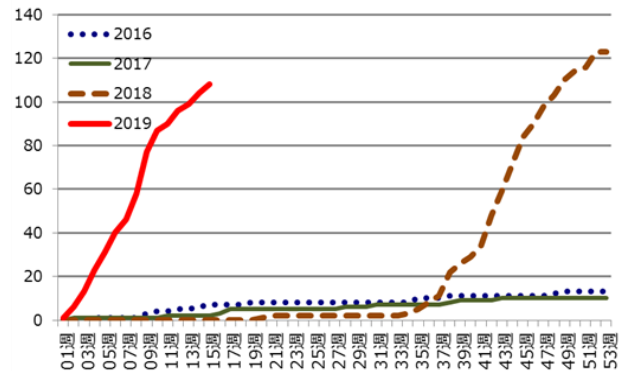


表2. 大阪府全数報告数（2019年 第15週4月8日～4月14日）

*) 注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

疾患名	報告数	府内									報告数	府内累積
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2	2									18
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	1		1								14
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2						1	1			50
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1								1		2
	後天性免疫不全症候群	1								1		39
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1								21
	侵襲性肺炎球菌感染症	3		1					1			84
	水痘（入院例）	1				1						8
	梅毒	13	1		1	1				10		305
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1								9
	百日咳	6		1		3				2		276
風しん	4								4		108	
麻しん	2	1							1		131	
結核 (2019年2月分)	結核 新登録患者数：141名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 62名) (府内累積報告数 276名、内 肺・喀痰塗抹陽性 116名)											

(2019年4月16日 集計分)